## 「歴史ロマン 福知山城と鬼の里大江町へ」バスツアーご案内

2025·2·22 企画委員会

京都府中丹波福知山市、明智光秀ゆかりの"福知山城"天照皇大神が伊勢の地に鎮座される前とどまられた"元伊勢内宮皇大社"参拝、鬼の里大江町"日本の鬼の交流博物館"で鬼に出会います。

- 1 実施日 2025年3月7日(金)雨天決行
- 2 集合場所・時間 大阪西梅田 ダイワハウス大阪ビル前 7時50分(出発8:00)
- 3 バス乗車 2号車 1班 3班 (リーダー 堀内) 1班 大森 3班 谷殿 1号車 2班 4班 (リーダー寺尾) 2班 中山 4班 溝部

## 4 旅程概要

西梅田出発 8:00⇒福島 IC~阪神、中国自動車道・9:10 西紀 SA(トイレ休憩 15 分) 9:25⇒ 舞鶴若狭自動車道~福知山 IC⇒10:15 福知山城着・10:30 ガイドさん合流 (班別行動)

1,3班城外から見学、2,4 班 城内から見学(各30分で交代する)11:30出発→御霊神社 (光秀をまつる神社)参拝 12:00 発 →12:20 大江山鬼瓦公園着(昼食・トイレ)13:00 発 →13:15 元伊勢内宮皇大神社駐車場着 ・徒歩 200m参道入口~石段+なだらかな 上り坂300m約 10 分、皇大神社着~200m3 分(平坦路) 日室が岳遙拝所~下山・駐車 場集合・出発 14:15→

14:30 日本の鬼の交流博物館(トイレ)・買い物 15:30 発 ⇒舞鶴大江 IC~京都縦貫・舞鶴若狭自動車道~16:30 西紀 SA(トイレ)16:45~17:30 頃西宮名塩 SA~梅田 IC ⇒18:00 大阪駅周辺着・解散 (天候・道路事情により多少の変更有り)

- 5 参加費 4000円 2/21 集金済(参加人数により返金)入館料は科負担キャンセルの場合・・・科の規定により申し受けます。
- 6 持ち物 弁当 飲み物 雨具 防寒対策 ストック(多少の石段あり) その他
- 7 福知山市 由良川流域の福知山盆地に広がる人口 7,47万人、面積 552,5km (参考交野市人口 7,45万人面積 25,5km) 縄文時代初期の出土品が多く古代から人が住み、多くの豪族が統治し栄えていたが飛鳥時代終わりには滅亡したと考えられる。時を経て摂関家の荘園となり中世には小笠原氏が横山に城を築き統治。その後織田信長の命により明智光秀が丹波を平定、福智山城を築き統治、由良川の洪水対策、税の免除など善政を行うが 3 年後本能寺の変を起こし明智滅亡。後も城下町としてまた山陰方面への交通の要所として栄える

・福知山城 :1579 年明智光秀により築城。城下と一体になった平山城で人とモノを集めこの地を地域の中心にするという光秀の先見の明があったのであろう。江戸時代初期には大天守・小天守を備えた城が 完成していた。明治 6 年廃城令で石垣のみとなったが。現在の城は昭和61年「瓦一枚運動」によって 再建された。

御霊神社 :祭神 宇賀御霊大神 明智光秀公 創建 1705 年 元は 宇賀御霊大神を祭っていたが当時の城主朽木氏が初めに築城し善政を

元伊勢内宮皇大神社 :主祭神 天照大神 創建(伝)崇神天皇 39 年 (BC59)天照大御神奉じた豊鋤入姫の命が倭笠縫邑(桜井市三輪)をお発ちになられ、まず丹波に遷りその後この地に当社が創建され天照大神の御神体となる「八咫の鏡」を 4 年間お祀りの後、に諸所を経て垂仁 26 年伊勢の五十鈴川に鎮座される。この社伝より 元伊勢内宮皇大社と号する。

本殿 茅葺神明作り千木は内ソギ、堅魚木 10 本、左右に棟持ち柱があり基礎に大堰を持ちる ほかは伊勢神宮の古制と同じ。60年に1回造替(神宮は20年に1回) 脇

宮 小宮 本殿を中心に80余りの小宮が取り囲む。全国の一の宮などここで拝める。

敷いた明智光秀の合祀を許した。

黒木の鳥居 木の皮を剝がさずに 造る原初的鳥居(全国でも珍しい)



日室ヶ岳遙拝所 神霊降臨の神体山 きれいな円錐形の山、日本のピラミットと呼ばれている。 元伊勢内宮皇大神社の御神体山と考えられる。 日の出のレイライン: この山は冬至の日に 日の出の光が伊勢神宮を経由してのぼってくる通り道になっている。

## 日本の鬼の交流博物館

平成 5 年に開館、入り口で高さ5m重さ 10tの巨大鬼瓦が迎えてくれます。日本各地の鬼に関する伝統芸能はじめ国内の鬼文化に関する資料展示。 鬼とは何者かに迫ります。



バス駐車場をお借りしている隣のグリーンロッジさんで土産など買い物。